

闇の子供たち (2008)

メディア 映画
ジャンル ドラマ サスペンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 138分
初公開日 2008/08/02
公開情報 ゴー・シネマ
映倫 PG-12

【キャッチコピー】
値札のついた命

【解説】
「どついたるねん」「亡国のイージス」の阪本順治監督が、梁石日の同名小説を基に、タイで横行している幼児売春や臓器密売を巡る闇の実態と、そうした現実それぞれの形で関わっていく日本人の姿を妥協のない眼差しで描ききった衝撃の問題作。出演は江口洋介、宮崎あおい、妻夫木聡。
日本新聞社バンコク支社の記者・南部浩行は、東京本社からの情報を基に、タイで行われている闇ルート臓器移植の取材を開始する。同じ頃、東京の大学で社会福祉を学んだ女性・音羽恵子は、自分探しを目的にタイの社会福祉センターで子供たちのためのボランティア活動に従事する。やがて南部は、そんな音羽やタイでバックパッカーをしているフリーカメラマンの青年・与田博明と出会い、彼らの協力を得て危険な取材を果敢に進めていく。一方音羽は、タイの子供たちが置かれた悲惨な現実打ちのめされながらも、最近センターに姿を見せなくなった少女・アランヤーの救出に奔走するが…。

【クレジット】		
監督	阪本順治	
製作	気賀純夫	
	大里洋吉	
企画	中沢敏明	
エグゼクティブプロデューサー	遠谷信幸	
プロデューサー	椎井友紀子	
原作	梁石日	『闇の子供たち』（幻冬舎文庫刊）
脚本	阪本順治	
撮影	笠松則通	
美術	原田満生	
編集	蛭田智子	
音楽	岩代太郎	
主題歌	桑田佳祐	『現代東京奇譚』
録音	志満順一	
照明	杉本崇	
助監督	小野寺昭洋	
出演	江口洋介	南部浩行
	宮崎あおい	音羽恵子
	妻夫木聡	与田博明

プラパドン・スワンバーン	チット
プライマー・ラッチャタ	ナパポーン
豊原功補	清水哲夫
鈴木砂羽	梶川みね子
塩見三省	土方正巳
佐藤浩市	梶川克仁
外波山文明	大山